



広報 KOGA NO.31

こ が
古河

目次

- 2 自治組織の再編
- 4 防犯対策
- 6 古河の七福カレーめん
- 8 国民文化祭
- 10 ふるさとギネス！古河なんでも一番
- 12 市役所の組織機構を一部改正

4 APRIL
2008

平成20年4月から 自治組織が再編されます

自治組織の再編にあたっては、古河・総和・三和地区の代表による自治組織等再編検討委員会を設置し、さまざまな角度から協議をしてきました。

新しい自治組織では、自治会や行政区の組織をそのまま生かしながら、小学校区等を単位とした20の地区に区分し、組織の中心に行政自治会を設置して全市で統一した組織運営が行われます。また、これらに対する補助制度も統一されます。

市としても、これまで自治組織の自主的な地域活動を推進するため支援を行ってきましたが、今後は、市全体が一体となり、住民が主体となった地域活動がさらに活発に行われることが期待されます。



▲平成19年12月19日、自治組織等再編検討委員会からの答申を受けました

自治組織再編の主な内容

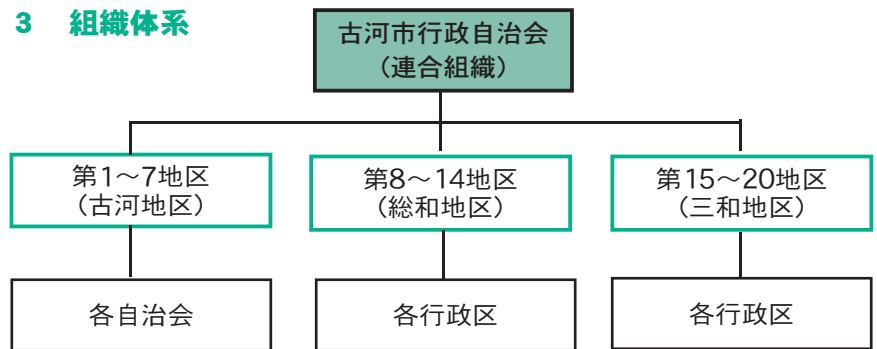
1 組織及び身分について

- ・自治会及び行政区の227組織を地区として、市内20地区に区分します。
- ・地区の代表者を「地区長」として、地区長20名による「古河市行政自治会」と称する連合組織を設置します。
- ・古河地区の自治会長、総和・三和地区の行政区長の身分を「非常勤特別職」に統一します。
- ・総和地区の町内会長の「非常勤特別職」の身分を廃止します。

2 報酬及び補助金について

- ・自治会・行政区に対する助成制度を統一し、運営交付金を交付します。
- ・新規の制度として、地域の自主的な活動に積極的に取り組む地区や自治会、行政区に対する補助事業を実施します。
- ・総和地区の町内会に対する補助金及び町内会長に対する報酬がなくなります。

3 組織体系



※古河市行政自治会

新組織単位の20地区の代表者によって組織される連合組織で、市内の自治活動の促進や円滑な運営を目的とし、意見交換、行政との連絡調整を行う組織です。

※各自治会・行政区の活動については、従来どおりです。

合併後も、暫定的に旧3市町の制度で行われていた自治会や行政区などの組織運営や補助制度が4月から再編されます。

【問】

自治振興課 ☎92-3111

新自治組織一覧(H20.3.10現在)

地区の名称	自治会・行政区の名称
第1地区	石町、紺屋町、二丁目、横山町、三丁目、一丁目牡丹会、四丁目、東杉並町、西杉並町、東代官町、西代官町、四丁目、田町、天神町、厩町、白壁町、仲之町、東片町、西片町、観音寺、台町、小砂町、桜町、三神町、長谷町、南長谷、江戸町、大工町、東鷹匠町、西鷹匠町、牧野町、弥生、南長谷第一、西の台、長谷本町、グリーンパーク第一、東長谷
第2地区	鍛冶町、北新町、八幡町、七軒町、南新町、昭和町、末広町、雷電一丁目、東原、原、元原、新原、旭ヶ丘、南下山町、ヴェルシティ古河、アプリKOGA、友愛コーポ、アイディーコート古河
第3地区	旭、下山一丁目、下山二丁目、下三、住吉町
第4地区	上町、中田町、茶屋町、中田新田一丁目、中田新田二丁目、中田新田三丁目、中田新田東、大山一丁目、大山二丁目、大山三丁目、大山四丁目、中田一丁目、上耕地、さつきが丘、茶屋西町、青葉台、神明町、さくらが丘、希望ヶ丘、親和、中田新町、新大山、大山サンハイツ
第5地区	中横、五丁目、栄、松原町、表新町、裏新町、鳥見町
第6地区	雷電二丁目、三杉町、緑町、雷前、平和台、常盤台、中谷町、静町、ルネ古河若葉、桃ヶ里、もみじが丘、新平和町
第7地区	新久田町、新久田三丁目、赤松町、鴻巣一丁目、鴻巣二丁目、駒ヶ崎、坂間町、鳥喰町、ひばりが丘、富士見町、ククヤ台、新久田県営アパート、光陽台、あけぼの台、坂間企業団地、東谷、けやき平、西赤松、グリーンヒル998
第8地区	上大野、稲宮、小堤、関戸、新町、新割
第9地区	西牛谷、東牛谷、今泉、八幡町、東泉町、みどり野、東牛谷南町
第10地区	上辺見、中辺見、女沼
第11地区	上辺見南町、下辺見、大堤
第12地区	釈迦、磯部、駒羽根、駒羽根住宅団地
第13地区	内水海、町水海、前林、砂井新田、上砂井、高野
第14地区	久能、下大野、柳橋、葛生、久能せせらぎ
第15地区	諸川下町、諸川新町、諸川大日前、諸川仲町、諸川上町一、諸川上町、諸川中央町、諸川東松原、諸川西松原、諸川西部、諸川台、五部、東諸川、新東諸川
第16地区	上根、上和田、駒込、上片田、上片田宮前
第17地区	下片田、大和田上、大和田下、新和田
第18地区	仁連御辺、仁連下町、仁連上町一、仁連上町二、仁連上町三、仁連上町四、仁連上町五、仁連江口、仁連江口第二、宿、北山田、八俣新町
第19地区	南、中里、新々田、大綱、米倉、清水、赤松、沼影、沼影第二、福原、小立野、小立野第二、笹原、谷貝北、谷貝中、谷貝南、山田北、山田中、山田南、かし山、長左エ門新田、八俣送信所
第20地区	恩名下坪、古屋・松山、丸山、新立、下尾崎一、本田山、下尾崎二、瀬戸屋敷、並木、前新田、下内、加下間、江口、間中橋、間中橋南

補助金及び報酬

内 容		
報 酬	自治会長・行政区長報酬	1世帯当たり300円
運営交付金	運営費分	1世帯当たり2,500円
	広報配布分	1世帯当たり 300円
補助金	事業補助金	各地区及び自治会・行政区が実施する自主的で積極的な地域活動に対する支援



防 犯 対 策

忍込み・自動車盗・車上ねらい・自転車盗に注意！

近年、私たちの身の回りではさまざまな犯罪が増えています。犯罪を防ぐためには、一人ひとりの危機管理が大切です。犯罪は突発的なものより、念入りな準備をして個人を狙ってくるものがほとんどです。「自分も被害に遭うかもしれない」という意識を持ち、防犯対策に取り組みましょう。



○犯罪の発生状況

古河市内の平成19年中の刑法犯認知件数は2,434件で、平成18年と比較して約6パーセント増加しました。中でも、犯人と鉢合わせすると強盗など凶悪犯罪に変わる忍込みや自動車盗・車上ねらい・自転車盗など乗り物にかかわる犯罪が増加しています。

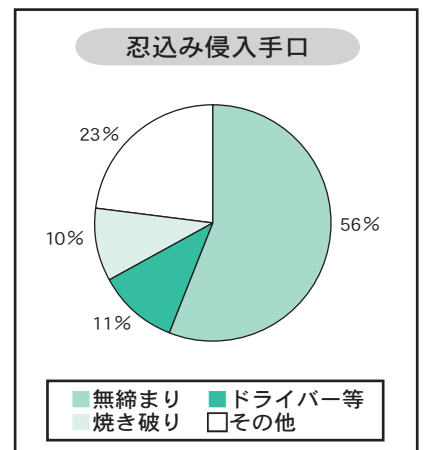
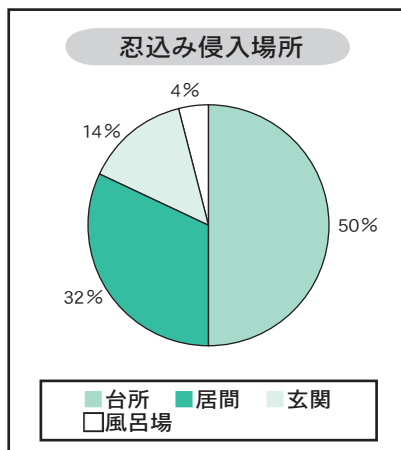
古河市の犯罪発生状況

	刑法犯総数	忍込み	自動車盗	車上ねらい	自転車盗	その他
平成19年	2,434件	73件	159件	364件	279件	1,559件
平成18年	2,292件	41件	145件	296件	217件	1,593件
増加率	6.2%	78%	9.7%	23%	28.6%	-2.2%

○忍込み対策

忍込みの侵入場所は、台所(勝手口)が最も多くなっています。これは周りから死角になっていることが多いからです。そして、侵入の手口では、意外にも無締まり箇所からの侵入が多いことが分かります。この2点から考えると、「戸締まりをしっかりする」という基本を守ることがいかに大切か分かります。また、周囲から見て死角になる場所には、強化ガラスやガラス強化フィルムなどを利用する等の防犯対策が必要です。

古河市の忍込み侵入場所・侵入手口



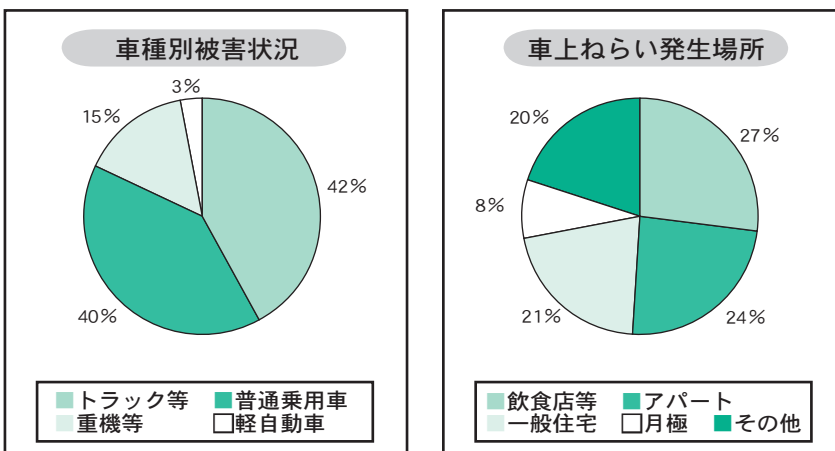
※「ドライバー等」は工具を用いてクレセント錠付近を割る手口。「焼き破り」はバーナー等でガラスを割れやすくする手口をいいます。

○自動車盗・車上ねらい対策

古河市内の自動車盗は、トラックや重機等の作業用車両が被害の約6割を占めています。これらの車両は、資材置き場など管理が行き届かない場所に保管されていることが多いからです。自家用車同様の管理ができる場所に保管するように努め、ハンドルロックなどの防犯対策をしましょう。

車上ねらいについては、飲食店等(ファミリーレストラン、スーパーなどの大型店舗駐車場)よりもアパート・一般住宅駐車場での発生が多くなっています。まずは「車内には絶対に物を置かない」という基本を守ることが重要ですが、センサーライトなど照明の増設やイモビライザーなどの防犯対策も必要です。

古河市の車種別被害状況・車上ねらい発生場所



※車種別被害状況の「トラック等」はクレーン付きなどトラックタイプの車両を含みます。また、「重機等」はショベルカーやトラクターなどを含みます。車上ねらい発生場所の「その他」は公園駐車場や路上駐車中を含みます。

○自転車盗対策

自転車盗の約7割が無施錠で被害を受けています。つまり、施錠を確実にすることによってかなりの被害が防げます。さらに施錠箇所をもう1箇所増やす「ツーロック」に取り組めば自転車盗のほとんどが防げます。



泥棒かな？ 不審者かな？ と思ったら迷わず110番通報をしましょう。

【問】 交通防災課 ☎92-3111

まだまだ多い 振り込め詐欺の被害

全国的には減少傾向にある振り込め詐欺ですが、茨城県では増加傾向にあります。県内の平成19年の振り込め詐欺の被害件数は375件で、被害額は5億円を超えています。古河警察署によると、この傾向は古河市も同様だということです。

○振り込みを要求する電話があった場合には

- ・慌てて振り込まない
- ・信頼できる人や警察などに相談する。



ヤミ金業者に注意

「ブラックリストから登録を消す」「融資を一本化するため」などと称し、事前に振り込みをさせるヤミ金被害も増えています。これも一種の振り込め詐欺です。

物事はそんなに都合良くはありません。ヤミ金業者の疑いがあるものは絶対に利用しないでください。

味と香りの街おこし 古河の七福カレーめん

～ 食でおもてなし 古河ブランド ～



県西の商都として発展してきた古河。
 毎年、イベントや祭りを通して古河総合公園、古河歴史博物館などを多くの観光客が訪れます。それらの方々から「古河の名物料理は。」「おいしい食事のできるころはありませんか。」といった声が数多く聞かれました。
 それに応えるべく誕生したのが、『古河の七福カレーめん』です。

【問】 商工政策課 ☎ 92-3111、古河商工会議所 ☎ 48-6000

なぜカレーめん？

古河には昔から商業の街として一翼を担ってきた多くのそば店、ラーメン店などの飲食店があります。近年は、個性あるお店が何軒もオープンし、これらのお店に遠方より訪れる人も増えています。

また、唐辛子の取扱高が日本一の企業があり、独自のカレー粉を配合しています。

これらのお店・企業とともに「食」をテーマとした新たな街おこしをしようと古河商工会議所が中心となって『味と香りの街おこし事業』を推進。何度も研究会・試食会を重ね、試行錯誤を繰り返しながら、古河で生産されたカレー粉を用いた古河でしか味わえないカレーうどん、そば、ラーメン、パスタ、焼きそば等を市内の飲食店がメニューに加えました。

七福神とは？

昨年より「古河七福神めぐり」が開催され、多くの方々が参加しています。これを契機に両事業をドッキングさせ『古河の七福カレーめん』と名づけられました。

唐辛子と言えば七味唐辛子、カレーと言えば福神漬け……カレーめんと七福神は、相性抜群です。

そして、七福神にちなみ、各店のカレーめんには七種類の具材を加えることを共通のルールとしました。かぼちゃや白菜など地元産の食材もできる限り盛り込むこととしています。

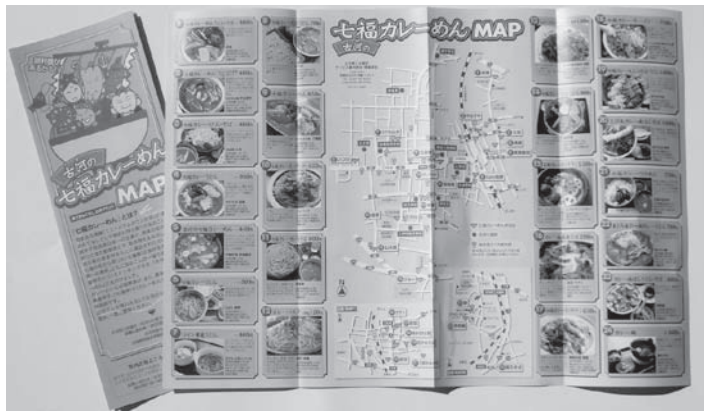
24の参加店がそれぞれ創意工夫のもと、「七福神カレーせいろそば」「ツイン華麗うどん」といった個性的なネーミングで独自の料理を提供していますので、観光客はもちろん市民の皆さんも七福カレーめんMAPを手に食べ歩きをしてみるのも楽しいのではないのでしょうか。



▲この「のぼり旗」が目印です

今後は……？

古河の七福カレーめん運営委員会（森敏夫委員長）は、「メニュー



▲各店舗で配布している「七福カレーめんMAP」

がさまざまに難しいですが、将来的には季節ごとに旬の具材を七種類のうちいくつか統一して入れるなど、お客様の声に応えるよう将来的には考えていきたい。始まったばかりですが、継続は力なりの言葉のとおり長くじっくりと続けていき、古河の新名物に育てあげたいですね。」と意欲的に語っています。

七福カレーめんは、インターネットやチラシ等でPRを行った結果、新聞・テレビ・旅行情報誌等でも取り上げられ、確実に知名度がアップしてきました。

この事業がさらに大きく開花し、古河市の商業の活性化の一助になることを期待しています。



▲ぜひ "七福カレーめん"を召し上がってみてください

【お客さまからの声】

- ・スパイスが効いていて、とてもおいしい
- ・7種類の具材はおもしろいアイデア
- ・各店が違うメニューなので、いろいろ食べてみたい
- ・メニューに店ごとの努力が感じられる
- ・値段や具材をある程度統一しても良いのでは

◆◆◆ 七福カレーめん参加店一覧 ◆◆◆

店名	所在地	電話番号	おもてなし麺
泉庵	北町7-11	32-3230	うどん・そば
手打そば処 やなぎや	東1-4-19	32-1776	うどん・そば・中華
そば処 大栄	東1-12-14	32-1457	うどん・そば
手打そば 境屋	東1-11-29	32-3526	うどん・そば
中華料理 喜楽飯店	東1-1-5	32-6191	ラーメン
C a f ' e 雪華	本町4-1-1	31-7611	うどん
ホテル山水 (レストラン杉並)	中央町1-8-32	22-0226	うどん
いつわ	大手町4-19	22-3975	うどん・そば
手打ちそば処 三嶋屋	本町1-3-2	32-0567	うどん・そば
クレバット	本町2-5-39	32-0869	スパゲティ
長寿庵	本町2-4-26	32-0534	うどん・そば
肴町 米銀	中央町3-1-43	22-0384	パスタ
古河市観光協会 唐草	中央町3-10-21	22-0330	スパゲティ
山本屋	長谷町7-26	22-2811	うどん・そば
レストラン ジョー	鴻巣421-1	22-1177	スパゲティ
古河サティ	旭町1-2-17	31-7131	焼きそば・うどん
陶板料理 若草	旭町1-13-33	31-0165	スパゲティ
らーめん専門店 味のうれし野	南町1-43	32-2628	ラーメン
花やのそば	下山町9-27	31-2349	うどん・そば
手打そば 昇平	大堤620-5	32-8855	うどん・そば
三和やなぎや	東山田4013-1	78-3700	うどん・そば
麦とろの静	新久田289-2	48-0251	うどん
伊勢福	新久田292-5	48-1797	うどん・そば
喜久そば	中田1048	48-4141	うどん(鍋)

11月に、国民文化祭・いばらき2008が開催されます!



とこよ 常世の国 つくばね か 筑波嶺 翔ける 文化のいぶき

常世の国こくぶん祭

第23回国民文化祭・いばらき2008

平成20年11月1日(土)～9日(日)

※常世の国……永遠に栄える理想郷のこと。

※筑波嶺 ……つくば市に位置する筑波山(標高877m)の頂上のこと。

国民文化祭は、毎年、各都道府県を持ち回りで開催されています。平成20年度に茨城県を会場として、第23回国民文化祭・いばらき2008が開催されます。古河市でも、「古河の文学散歩道フェスティバル」と題し、さまざまなイベントを開催し、文学・歴史の街としての古河市を広く全国に向けて発信していきます。

国民文化祭とは？

国民文化祭とは、全国で活動している文化・芸術活動の愛好者や団体が一堂に会して、音楽や演劇、伝統文化の競演を繰り広げたり、一般公募により出品された文芸や美術作品の展示、さらに開催地独自の文化・芸術イベント等を行う国内最大の文化・芸術の祭典です。

昭和61年から、毎年、各都道府県持ち回りで開催されてきたこの「国民文化祭」が、今秋、茨城県を会場に開催されます。会期中は県内全域でさまざまなフェスティバルが開催され、県外からも多数の出演者や観客の方々が茨城県を訪れますので、茨城県の文化・芸術活動や文化資産に触れてもらうことにより、茨城県のイメージアップにもつながります。

茨城の文化そして全国さまざまな魅力ある文化・芸術に触れることができるのが国民文化祭です。

古河市開催の事業は？

①「1ページの絵本」～よみがえる絵本黄金時代～と題し、「コドモノクニ」「コドモノテンチ」の1枚の挿絵に、創作文を全国募集し、審査を行い、入選・入賞作品を決定し、短編文学集(絵本)を作ります。



②文芸作品であんどんを造り、そのあんどんで文学の路を創ります。後日、短歌・俳句・書・絵画・絵手紙・きり絵などのあんどんを飾る文芸作品を募集いたします。



③文学講演会を行います。

④文学館・歴史博物館等で、古河の文学に関する企画展を開催します。

- ⑤市内をガイドとめぐる文学散策・歴史散策を実施します。



- ⑥連歌会を開催します。



- ⑦その他、演劇、お茶会、和太鼓フェスティバル、文学の路コンサートなど多数イベントを予定しています。



※県内各地の開催事業等については、茨城県のホームページをご覧ください。
<http://www.kokubun2008.pref.ibaraki.jp/>

「1ページの絵本」作品募集

新時代『コドモノクニ』～よみがえる絵本黄金時代～

古河出身の鷹見久太郎が創刊した児童文学の金字塔、絵雑誌『コドモノクニ』とその後継誌『コドモノテンチ』。当地に残る絵雑誌の原画に付する詩や物語を、全国から募集して、絵本黄金時代と呼ばれた大正末年から昭和初期に比肩しうる新たな児童文学のうねりを生み出すことを目的に実施します。

事業内容

- (1) 決められた3枚の絵から任意に選択した絵に付する詩や物語を全国から募集し、審査を行い、入選・入賞作品を決定します。
- (2) 入賞・入選作品は古河歴史博物館・古河文学館・古河街角美術館等で開催する古河ゆかりの文学に関する展覧会で展示するとともに、作品集として刊行します。
- (3) 表彰式および入選作朗読会・児童文学に関する記念講演会を行います。

募集期間 4月1日(火)～6月30日(月)※当日消印有効

応募料金 無料。(ただし、郵送料等、応募に要する費用は応募者の負担となります。)

※募集要項は、下記で配布しています。

古河庁舎・総和庁舎・三和庁舎・各公民館・古河歴史博物館・古河文学館・古河街角美術館・三和資料館・ユースセンター総和・とねミドリ館(生涯学習センター総和)募集要項は、市のホームページからもダウンロードできます。(市ホームページ <http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/>)

演劇「草の民」出演者およびスタッフ募集

上演予定日 11月8日(土) 場所は未定

万葉の時代(奈良時代)の古河を舞台に若者たちの苦悩と旅立ちを描いた青春群像劇。初演から51年目になる今年、6回目の再演です。今回はミュージカル風に演出の予定ですので、キャストには歌の稽古もあります。コーラスでの参加も出来ます。また各種スタッフも募集します。台本の関係上18歳から25歳くらいまでの男性で演劇ミュージカルに興味のある人をとくに募集しますが、合唱隊や下品役もありますので、年齢性別経験は問いません。やる気で参加していただける方なら大歓迎です。

【問】 県西演劇協会代表 渡辺方 ☎48-6574

【問】 第23回国民文化祭古河市実行委員会事務局

(古河市教育委員会文化課内)

☎22-5111 FAX22-7114

Eメール bunka@city.ibaraki-koga.lg.jp

『ふるさとギネス！古河なんでも一番』が 決定しました！



▲高橋恵介さん(大賞)



▲二宮亮衛さん(準大賞)



▲野沢貞夫さん(準大賞)



▲小田木和也さん
（「人」部門賞）



▲山中幸二さん
（「もの」部門賞）



▲大橋幸治さん
（「産業」部門賞）



▲野矢保さん「推薦者」
（「動植物」部門賞）



▲総和マジックの会(ユーモア賞)

人やもの、産業などに関する市内一番（ナンバーワン）、あるいは市内唯一（オンリーワン）と思われる資源を発掘し、これらの地域資源を広く市内外に知ってもらうことで郷土愛の醸成と市の知名度向上を図ることを目的に、『ふるさとギネス！古河なんでも一番』を募集しました。

今回、応募があったのは34件。去る2月19日の審査委員会において、31件が「ふるさとギネス！古河なんでも一番」に認定され、「ふるさとギネス大賞」等の特別賞も決まりました。

「実際に見てみたい！」など見学等を希望される人がいましたら、下記までご連絡ください。

【問】企画政策課 ☎ 92-3111

◆ 『ふるさとギネス！古河なんでも一番』特別賞の皆さんです

種別	氏名・団体名	住所	記録等の内容
ふるさとギネス大賞	高橋恵介さん	諸川	ベンチプレス古河一番 (2006年、2007年ベンチプレス世界チャンピオン)
ふるさとギネス準大賞	二宮亮衛さん	北山田	古河唯一の自動車板金マイスター (自動車板金歴45年。2004年に「茨城県ものづくりマイスターに認定」)
	野沢貞夫さん	久能	総和竹絵画古河一番 (総和竹絵画として、2000年に「茨城県郷土工芸品」に指定)
部門賞	人	小田木和也さん	走高跳高校記録古河一番 (公認自己ベスト記録1m90cm・高校3年の時)
	もの	山中幸二さん	長いそろばん古河一番 (長さ2m25cm、159桁のそろばん)
	産業	(株)大橋醤油店 代表・大橋幸治さん	諸川 古河唯一の天然醸造しょうゆ (人工的に温度をかけず、気候に任せて昔ながらの蔵と木桶でつくる天然醸造醤油。創業は江戸末期)
	動植物	田中慶作さん (推薦者・野矢保さん)	大和田 五葉松の数古河一番 (樹高3~4mの五葉松がまとまって400本以上植生。)
ユーモア賞	総和マジックの会	大堤	マジックのポランティア活動古河一番 (市内で唯一のマジックを使ったポランティア活動)

◆『ふるさとギネス！古河なんでも一番』に認定(31件)された皆さんです

(部門別応募順)

部門	応募者の氏名等	記録等の名称	記録等の内容
人	鈴木清一郎さん(鴻巣)	ウォーキング古河一番	赤道2周になる8万kmに挑戦中(現在5万6,000km)。
	三羽課トリオ(佐々木弘子さん・島藤行男さん・竹本富士太郎さん)	元気の出るボランティア活動古河一番	豪華衣装とアコーディオンによる歌と踊りのボランティア活動。
	相田晃さん・吉子さん(下辺見)	ひょうたん細工古河一番	夫婦二人三脚でひょうたん細工作り20年。作った作品500個以上。
	野沢貞夫さん(久能)	総和竹絵画古河一番	「総和竹絵画」として2000年に茨城県郷土工芸品指定。
	稲田義行さん(大山)	高校教諭執筆活動古河一番	陰陽五行、倫理の参考書等これまでに8冊出版。その他共著多数。
	高橋恵介さん(諸川)	ベンチプレス古河一番	2006年、2007年ベンチプレス67.5kg級世界チャンピオン。
	佐野佐吉さん(稲宮)	将棋段位推薦状の所有古河一番	日本将棋連盟段位認定テストによる段位推薦状10通所有。
	古河ワンダフルサークル車椅子ダンス部 代表・川窪さちほさん(駒ヶ崎)	車椅子ダンス古河一番	障害のある方と手を取り合って楽しむハピリを兼ねた車椅子社交ダンスのボランティア活動。
	渡邊幸彦さん(上辺見)	民謡指導古河一番	唄を始めて56年。日本民謡協会認定師範教授。NHKのご自慢優勝歴もあり。
	内藤勝義さん(女沼)	ホールインワン古河一番	ゴルフでホールインワンを6回記録。
	小田木和也さん(駒羽根)	走高跳高校記録古河一番	公認自己ベスト記録1m90cm(高校3年の時)。
	前田順一さん(上辺見)	日記を書き続けて54年古河一番	1954年から日記を毎日書き続けて54年。
	百目鬼真也さん(三杉町)	ヒマラヤスギ造形盆栽古河一番	ヒマラヤ杉の笠を使ったオリジナル造形盆栽作り。
	総和マジックの会 代表・石川廣行さん(大堤)	マジックのボランティア活動古河一番	市内で唯一のマジック(手品)を使ったボランティア活動。
	二宮亮衛さん(北山田)	古河唯一の自動車板金マイスター	自動車板金歴45年。2004年に「茨城県ものづくりマイスター」に認定。
内藤敏文さん(尾崎)	ソフトテニス活動古河一番	ソフトテニス歴70年以上。数々の大会で入賞歴多数。84歳の現在も現役でプレー中。	
もの	玉田章さん(茶屋新田)	オカリナコレクション古河一番	色とりどりの世界のオカリナ100個以上。
		カメラコレクション古河一番	往年の名器から最新デジタルまで48台のカメラと多数のレンズ。すべて完動品。
	山中幸二さん(東二丁目)	長いそろばん古河一番	長さ2m25cm、159桁のそろばん。
	柳川久司さん(高野)	鯨グッズコレクション古河一番	鯨に関する図書100冊以上をはじめ、鯨をモチーフにした紙幣、コイン、切手等多数。
	古澤享さん(静町)	古河唯一の銀行券箱	明治中期の日銀兌換紙幣の保管・運搬に使われた珍しい木製の箱。
	須貝武二さん(上砂井)	古河最古の四段重ね重箱	約170年前の天保11年に作られた四段重ね重箱。現役で使用。
	森栄さん(関戸)	コインコレクション古河一番	集めたコインの種類460種以上(日本120種・外国340種以上)、枚数600枚以上。
産業	(株)大橋醤油店 代表・大橋幸治さん(諸川)	古河唯一の天然醸造しょうゆ	人工的に温度をかけず、気候に任せて昔ながらの蔵と木桶でつくる天然醸造醤油。創業江戸末期。
動植物	小森谷二男さん(女沼)	巨大サボテン古河一番	高さ3m70cm、直径25cmの巨大サボテン。
	相田晃さん(下辺見)	松の枝の長さ古河一番	左右に伸ばした松の枝の長さの合計14m53cm。
	北垣正仁さん(東本町)	晩白柚古河一番	人の頭ほどの大きさの実を毎年40個以上生らす晩白柚の木。樹高4m、幹廻り45cm。
	田中慶作さん(大和田)	五葉松の数古河一番	樹高3~4mの五葉松がまとまって400本以上植生。(推薦者・野矢保さん)
	羽兼尚一さん(三杉町)	石榴 <small>(ざくろ)</small> の木古河一番	幹周り130cmの太い石榴の木。
	内藤勝義さん(女沼)	東洋蘭(寒蘭)古河一番	関東では栽培が難しい寒蘭を163種・257鉢栽培。
佐藤眞由美(長左エ門新田)	長生き猫古河一番	年齢20歳9カ月(人間に換算すると100~110歳)の雌猫。	

4月1日から市役所の組織が変わります

古河市では、総合計画の推進に向けた体制整備と行財政改革のために、職員の定員適正化に向けたスリムで効率的かつ柔軟な組織体制の確立を図ることを目的として、組織機構を一部改正します。



○課の分割

部	改正前	改正後	業務等	庁舎・電話
環境安全部	交通防災課	交通防犯課	交通、防犯、県民交通災害	総和庁舎 (☎92-3111)
		消防防災課	消防、防災、自主防災組織	
上下水道部	下水道課	下水道総務課	基本計画、受益者負担金・使用料	三和庁舎 (☎76-1511)
		下水道工務課	工事、浸水対策	

○課名の変更

庁舎・施設	改正前	改正後	庁舎・施設	改正前	改正後
総和庁舎	道の駅推進室	政策推進室	古河庁舎・三和庁舎	総合相談課	総合相談室
古河庁舎・総和庁舎	水道課	水道室		市民課	市民窓口室
三和庁舎・健康の駅	健康推進課	健康推進室		保険年金課	保険窓口室
健康の駅	地域包括支援課	地域包括支援センター (高齢福祉課内)	古河クリーンセンター	環境施設管理室	環境施設管理課

○移転する課・係

課・係	改正前	改正後	課・係	改正前	改正後
健康推進課 (三和庁舎)	三和メディカルセンター	三和庁舎1階 (☎76-1511)	水道課工務係	三和庁舎 総和庁舎 古河庁舎	三和浄水場 (☎76-3780)

○庁舎内の配置

【三和庁舎】三和メディカルセンターの健康推進課が三和庁舎に移転したことに伴い、三和庁舎内の配置が次のとおり変わります(場所が変わった課・室)。

2階	上下水道部				
	下水道総務課	下水道工務課	施設管理室	農集排整備課	水道課
	産業部			都市計画部	農業委員会
	農業振興課	農政課	土地改良課	幹線道路推進課	農業委員会事務局
1階	健康推進部		税務部	環境安全部	
	健康推進室		税務課	環境政策課	生活環境課
	総務部		市民生活部		福祉部
	総合相談室		市民窓口室	保険窓口室	福祉課

【総和庁舎】市民課となりの人権同和対策課が総務課となりに移動します。

【問】 行政改革推進課 ☎92-3111

古河華むすめが 横浜で「古河市」をPR

2月16日、横浜新都心プラザイベントスペースで「いばらきの春観光キャンペーン」が行われました。これは、県外の地域で茨城県内の自治体の観光大使や施設の職員が、映像を使用してクイズなどを行い、地元のPRをするものです。

この日は、古河華むすめが古河市の観光についてクイズを出題。正解者には古河総合公園の花桃にちなんだ「桃ジュース」をプレゼントしました。また、イベントスペースに集まった人たちに、桃の造花や桃まつりのパンフレットを配り、古河市のPRに務めました。



▲たくさんの人に「古河市」をPRする古河華むすめ

暴力団排除に関する 協定書を締結

3月4日、市と古河警察署で「暴力団排除に関する協定調印式」を行いました。これは、暴力団による相次ぐ重大事件の発生や暴力団の資金源獲得の動きが巧妙化していることを受けて、公営住宅や公共工事からの暴力団追放を目的に協定を調印したものです。

今後も、これまで以上に市と警察が協力して、公営住宅への入居や公共工事への入札を阻止し、工事現場からの追放を目指して、条例を整備するなどの対策を講じていき、市民が平穏に暮らせる市を目指していきます。



▲暴力団排除に向けてガッチリと握手をする白戸市長(左)と黒羽古河警察署長(右)

さわやか マナーアップ運動

3月1日(土)、古河第一中学校、古河第一・第二・第六小学校の児童生徒等によるさわやかマナーアップ運動が行われました。

子どもたちは駅周辺で啓発のチラシをはさんだポケットティッシュを配布。「携帯電話のマナーを守りましょう」「たばこのポイ捨ては止めましょう」と公共マナーの向上を呼びかけました。

古河第一中学校の生徒はその後、ボランティア活動も実施。「四季の径」のごみ拾いや三杉中央公園にある巨大タコの形をした滑り台のペンキ塗りを行いました。



▲「いいことをすると気持ちいいね」と話しながら、小さいころ遊んだ滑り台のペンキを塗る生徒たち

心に響くマリンバの音色

3月16日、古河文学館サロンで「マリンバとピアノコンサート」が開催されました。このコンサートは、古河市出身の若手演奏家である野道雅保さんのマリンバソロによるもので、ピアノ伴奏は松山ゆりさん。

文学館サロンの美しい木組みに演出された空間に、木のぬくもり

漂うマリンバの音色が響くという素晴らしい雰囲気の中、「トルコ行進曲」や「ハンガリア舞曲第5番」などのクラシックの名曲のほか、会場の文学館にちなみ北原白秋の詩に山田耕筰が曲をつけた「からたちの花」や「待ちぼうけ」など14曲が演奏されました。



▲会場に集まったたくさんの人が、コンサートを楽しんでいました

みんなで考えよう！ 私たちの暮らし

2月16日～17日、イトーヨーカ堂古河店1階催事場で、「第2回古河市みんなの消費生活展」が開催されました。

このイベントは、市民団体・消費生活センター等が日常の暮らしに関連した課題を取り上げ、消費生活の質的向上を市民みんなで考えて、日々の暮らしが豊かに営まれることを目的としています。

会場内の食生活・環境等のブースには、消費者問題に興味のある人や買い物に訪れた人たちが足を止め、展示物を熱心に見て、団体の説明に深くうなずいていました。



▲賢い消費者になるために、関心を高めていました

「プレ国民文化祭協賛事業」 第41回文化講演会

多湖輝氏による「人生頭の体操～誰にもまねできないユニークな生き方～」が、2月24日スペースU古河ホールで開催されました。

今回の文化講演会は、11月1日～9日まで茨城県で開催される「第23回国民文化祭いばらき2008」のプレ国民文化祭協賛事業として、古河文化協会の主催のもと行われたものです。

会場には、ベストセラー『頭の体操』の著者である多湖先生の話の聞きに約200人が集まり、人生を豊かに、そして充実させる発想法などの話を楽しく聞いてました。



▲「自分は人生をどう生きるかを考えてほしい」と話す多湖氏

古河市民剣道大会

3月16日、広域中央運動公園総合体育館アリーナで、平成19年度古河市民剣道大会が開催されました。小学1年生以下の部から、中学、高校、一般の部と市内一円から集まった剣士は223人。防具に身を包み、きりりと締まった表情で大会に臨みました。

試合が開始されると、するどい掛け声と竹刀が激しくぶつかり合う音が場内に響きわたります。応援の歓声も入り混じり、会場は熱気に包まれました。選手の皆さんが普段の稽古で培った技のぶつかり合いは、まさに迫力満点の試合となりました。



▲小さな小学生も気迫に満ちた熱戦を繰り広げました

全国大会出場

○R J C古河レディーススポーツ少年団

2月9日～11日に福島県のJヴィレッジで行われた「第4回Jヴィレッジなでしこカップ全国ガールズ8(U-12)サッカーフェスティバル」に出場しました。

○少林寺拳法茨城三和道院

3月22日～23日に岡山県の宮

本武蔵顕彰武蔵武道館で行われた「第11回全国高等学校少林寺拳法選抜大会」の男子個人の部に塚原卓也くん、小島一弥くんが出場。

○丘里剣心会スポーツ少年団

3月26日～28日に静岡県藤枝市の静岡県武道館で行われた「第30回全国スポーツ少年団剣道交流大会」男子個人の部に若旅一貴

くん(総和中)が出場。

○古河市空手道協会

3月28日～30日に北海道北広島市の総合体育館で行われた「はまなす杯第2回全国中学生空手道選抜大会」男子個人形の部に綾部健くん(古河一中)が出場。

ペットボトルで？ なんと雪の結晶が！

2月23日・24日、古河歴史博物館で「ペットボトルで雪の結晶をつくる体験教室」が開催されました。これは、およそ200年前に日本最初の雪の自然科学書として有名な「雪華図説」の著者である古河の殿さま「土井利位」をよりいきいきと理解するためと、平松和彦氏（旭川西高校教諭）を招いての理科の実験。先生が開発した人工雪発生装置で、吐息を入れたペットボトルをドライアイスで冷やし、上空の大気を再現するものです。ボトル内に張った糸に雪の結晶ができる様子を参加した子どもたちは目を輝かせて観察していました。



▲先生の説明を真剣に聞きながら実験しました



▲ペットボトルの中に垂らした糸にできた「雪の結晶」

日々新たなり

古河市長 白戸仲久

～活躍を祈って～

先月30日、恩田副市長が退任しました。恩田氏は平成18年4月、企画財政や人事、税務などを担当する助役に就任（翌年4月から副市長）し、市役所の内部改革や財政の健全化、職員の意識改革など、新市発展の基礎づくりに大きな貢献してくれました。

恩田氏は平成4年3月に東京大学法学部を卒業し、同年4月に旧自治省（現在の総務省）に入省、大臣官房地域政策室で係長や福井県で財政課長を務めた後、内閣府で道州制特区に関する法律案の作成を担当するなど、地方自治に多くの経験と実績を有しての就任でした。

恩田氏の人柄は、そんなキャリアをかざすこともなく、誰とも同じ目線で接することができ、私どもが中央官庁キャリアに持っていたイメージを大きく変えてくれました。

さて、地方分権のもと、今日地方自治体は、自己決定・自己責任による自立した運営が求められています。今までのように国がアイデアを出し、また、お金の面倒を見てくれる時代は終わりを告げています。

合併により新しくスタートした本市でも、効率的な組織体制や安定した財政構造の確立は緊

急の課題となっています。こうした中、恩田氏は地方自治のスペシャリストとして本市に赴任し、鋭い感性と的確な判断、そして迅速な行動で対処してくれました。恩田氏が蒔き育てた新しい自治経営の芽を、しっかり育てていきたいと思えます。

恩田氏は4月に高知県総務部長に就任しましたが、高知県と言えば、幕末に坂本竜馬を輩出したところ。竜馬が維新の黎明期を創出したように、恩田氏が高知県から新しい地方自治の風を吹かせてくれることを期待したいと思います。

そして、その中に少しでも古河市での経験が生かされるとするならば、こちらもたいへん嬉しいことですし、恩返しにもなります。

今後の活躍を心からお祈りします。古河市も頑張ります。



▲ねんりんピック閉会式で次回開催地へ大会旗を引き継ぐ恩田副市長（右）

My Hobby

“ボーリング”ではなく“ボウリング”

竹村みや子さん(上辺見)



▲40年以上愛用しているマイボールは、わたしの宝物です

手軽で楽しく、何歳からでも始められ、健康づくり・仲間づくりをしながらおおいにエンジョイできるスポーツ「bowling」がシニアの間でブームになっています。今回は、そんな”ボウリング”に魅せられた竹村さんにお話を伺いました。

エンジョイ “ボウリング”

竹村さんのボウリング歴は、なんと40年以上。きっかけは、勤めていた会社でのボウリング大会に参加したことです。「そのころは、日本中がボウリングブーム。たくさんの方が大会に参加していたので、いろいろな人との出会いが楽しく、スコアは全然気にしてなかったのよ」と笑顔で話す竹村さん。

パークライフ

《茅葺民家から見えるものは……》

市内には移築保存されている古民家が3棟あります。そのうちの2棟は古河総合公園の民家園にあり、国指定の旧飛田家、茨城県指定の旧中山家です。旧飛田家は旧金砂郷村(現常陸太田市)から、旧中山家は旧岩井市(現坂東市)からそれぞれ移築したものです。もう1棟はここネーブルパークにある旧茂田家です。旧茂田家は東牛谷(旧総和町)から移築したもので古河市指定文化財になっています。建築されたのは江戸時代中期の1760(宝暦10)年と推定され、約250年経っています。

そのころの古河は「古河甚句」の中に出てくる土井氏の時代ではなく、松平康福が治める時代でした。松平康福は浜田藩主(現在の島根県西部)・古河藩主・岡崎藩主(現在の愛知県東部)・浜田藩主と転封して行きました。約3年間の古河藩主の時には大坂城(現・大阪城)代になり、古河藩を離れてからも老中首座にまで登りつめた人物です。また、雪の殿

さまと呼ばれている古河藩主土井利位が日本最初の雪の科学書「雪華図説」を刊行したのは旧茂田家が建てられてから約70年後のこととなります。

古河の歴史を見てきた旧茂田家がネーブルパークに移築されたのが平成7年。移築以来床や外部の補修、茅葺屋根の差茅など保存していくための修理を行っています。今年2月には屋根の棟部分を修理しました。棟とは屋根が交わる稜線部分を言い「ぐし」とも呼ばれています。棟は屋根を葺いた時の最後の部分で、雨水の浸入を防ぐために旧茂田家では編んだ竹で棟の茅を巻く「竹簀巻き」で作られました。因みに他の方法では棟部分に重しとして土をまき、草花を植えた「芝棟」という方法もあります。

ネーブルパークの中でもちょっと違った趣の旧茂田家で、この建物が見てきたであろう歴史に思いを巡らせながら、昔の香りに浸ってみませんか。



▲猿島郡地方で多く見られた直屋型の代表的な民家(旧茂田家)

【問】ネーブルパーク ☎92-7300

ところが、数多くの大会に参加しているうちに自然とコツがつかめるようになり、いつの間にかハイスコアを出せるようになったそうです。

適度な運動量で健康づくり

「ボウリングは手軽ですが、意外に運動量があります。それでも疲れにくいのは、1球投げるまでに間隔があるから。自然に休むことができるので、1日に5ゲームはプレーできます。」さらに、「膝の屈伸運動によって知らず知らずのうちに足腰を強化しているので、高齢者に多い転倒事故の防止にもつながるかもしれません。」と元気いっばいに話す竹村さんは今年で72歳です。

仲間との交流

「ボウリングを通じて、友人が増えました。親しい仲間と笑いながら楽しい時間を共有していると、

▶イメージどおりに投げる事ができて「ストライク」をとれたときは最高です



いろいろなことに挑戦したくなります。」と健康に感謝しているという竹村さんは、卓球やボランティア活動などにも積極的に活動しています。

そんな竹村さんの目標は、ボウリングで自己ベストの199点を更新すること。「いつもゲーム前は、何とか良い点数が出ますようにと願ってプレーしています。」と力強く話してくれました。

文化財の窓 大山上耕地遺跡の発掘調査

地中に埋もれている文化財のことを埋蔵文化財と総称していますが、これは昔の人びとが生活していた痕跡のことで、建物の跡や食べ物を貯蔵した穴の跡などを遺構いこうといい、残された食器や道具などのことを遺物いぶつと呼んでいます。

これらが、どの場所にどのような埋もれていたのかなどを正確に記録して後世まで保存できるようにすることがいわゆる発掘調査です。この記録保存したものを通常調査報告書と呼んでいますから、具体的には発掘調査は現場の作業だけではなく、遺構や遺物を整理し報告書を作成するところまでをも含むこととなります。しかし、むやみに発掘調査をすればよいと

いうものではなく、開発等により埋蔵文化財が破壊されてしまう場合に限定されます。基本的には試掘調査に基づいて、遺跡を保護するための方策を開発事業者と協議し、最小限度の発掘調査となるよう調整していくこととなります。



▲一辺8 m以上の大型住居跡

こうした協議を経て実施されたひとつが大山上耕地遺跡おおやまかみこうちの発掘調査です。協議により約650㎡を調査対象としたのですが、その結果、古墳時代前期(4世紀後半)の竪穴住居跡が4軒確認され、同時代に集落が営まれていたことがわかりました。

比較的大きな住居が多く、一辺が8 m以上にもおよぶものもあり、また火災にあった痕跡がのこる住居も確認できました。遺物では古墳時代の壺つぼ、甕かめ、高坏たかつきなどのほか、旧石器時代のナイフ形石器や少量の縄文時代の土器片なども検出され、その時代の遺構は確認されなかったものの、当地が古墳時代以前にも人びとの生活空間であったことをもうかがわせ、大きな成果を上げることができました。

本年度も引き続き、当欄で文化財に関するさまざまな情報を発信していきます。よろしく願いいたします。

(文化課文化財保護係)

ミュージアムしゅー

museums in koga

明治時代の桃まつり ～観桃割引列車や自転車競技さまざまな催し～

古河歴史博物館では、「花 ～収藏品展」を開催しております。江戸時代初期にはじまる古河の桃林の由来や、明治時代の観桃会（桃まつり）など、約60点を展示。桃につどうというコーナーでは、およそ100年前の観桃会を紹介。この頃すでに東北本線・水戸線・両毛線各沿線をまきこんだ一大イベントであったようですが、当時の新聞によってうかがい知ることができます。古河実業協会の積極的な働きかけにより、当時の鉄道庁のはからいもあったようで、上野・日暮里・浦和・宇都宮・下館・佐野各駅からの観桃客に対して割引が適用されたようです。会場では自転車競争大会や競馬大会も開かれました。



▲桃色に染まる桃林をしめす、戦前の「古河町案内」絵はがき

4月の展示ごあんない (4月～10月は午後6時まで開館)

○古河歴史博物館「花 ～収藏品展～」5月6日(火)まで

収藏品のなかから、「花にやどる力」「桃につどう」「古河花ものがたり」「雪の華」「花のある風景を描く」をテーマにさまざまな文物を紹介。

入館料 一般400円 小中高生100円

○篆刻美術館「中国古代瓦當展」4月23日(水)まで

中国の戦国時代から漢代に用いられた丸瓦「瓦當」。これに刻された文字を、けいろくろ雞肋廬コレクションから、実物と拓本およそ80点を展示。(4月24日は臨時休館)

入館料 一般400円 小中高生50円

※4月5日(土)まではお知らせ版3月15日号の市民招待券をご利用ください。(4月の休館日7・14・21・25・28・30日)

○古河街角美術館「宮本理三郎展」5月6日(火)まで

彫刻家宮本理三郎(1904-1998)が刻んだ、心温まる小さな生命たちの数々を紹介。

入館料 無料

○古河文学館「永井路子『茜さす』の世界」

4月24日(木)まで

歴史小説家永井路子の作品『茜さす』の世界を、肉筆資料や挿絵原画等を中心に紹介。

入館料 一般200円 小中高生50円

図書館おすすめの図書

◇一般書

・ブログをつくりたい!

成美堂出版編集部 編集



あなたも今日からブログ生活を始めてみませんか? ブログのテーマの決め方やブログに人を集める方法、ブログをもっと可愛くする方法などを紹介。モブログについての解説、用語集も収録。

出版社…成美堂出版

分類 …547 ブ

◇児童書

・さくらいろのランドセル

いしい つとむ 絵 さえぐさ ひろこ 著



「さくら色のランドセルがほしいな」「ランドセルをおそろいにしようよ」さなちゃんとらんちゃんはさくら色のランドセルをおそろいにしようと約束をしました。ところが……。小さな子の心の動きをていねいに描く絵本。

出版社…教育画劇 分類…サ

(古河図書館)

健康情報局

あなたの膝は大丈夫？ 変形性膝関節症

桜の美しい季節になりました。ウォーキングをしながら花を楽しむのも、素敵な春の過ごし方ですよ。皆さんのまわりには、膝が痛くてウォーキングは……という人はいませんか？ 普段から簡単な運動を心がけ、素敵な春を探しに出かけてみませんか。

○変形性膝関節症って？

膝関節のクッションである軟骨のすり減り、筋力の低下のために、膝関節に炎症が起きたり関節が変形し、膝に痛みが生じる病気です。女性に多く、年齢とともに増える傾向にあり、毎年90万人が発症しているといわれている身近な病気です。

○症状は？

歩き始めや長時間歩いた後に痛みがある、階段の昇り降りができない、正座ができない、床のものが取れないなど、人によってさまざまです。家事や買い物、日常生活にも制限が生じてきます。これだけでなく、気持ちも落ち込んでくるなど、精神面にも影響があります。

○痛みを抑えるために……

痛み止めの内服や湿布、塗り薬で炎症を抑えて痛みを軽くします。ヒアルロン酸の注射は、膝関節に

し、関節軟骨の動きを滑らかにし、炎症を抑えます。また医師の指導により痛みが落ち着いてきたら、日常生活を見直してみましょう。

食生活を見直し肥満を解消する、杖やサポーターを利用し、膝関節を安定させる、冷やさないことも大切です。また、大腿四頭筋（太ももの前の筋肉）を鍛える次の体操も有効といわれています。

主治医の先生に確認をしてから、自分のペースで取り入れてみましょう。

～椅子に座ってする体操～

- ①椅子に座り、5秒くらいかけゆっくりと片足をあげる。
- ②5秒くらいかけ、ゆっくりと足をおろす。
- ③慣れてきたら500g～1kgの重りをつけて行う。

※3月1日号（広報古河P15）健康情報局「予防接種忘れていませんか？」の中で、麻疹風疹の追加接種時期について、高校1年生が高校3年生に訂正となります。誤記がありましたことを深くお詫び申し上げます。

（健康推進課）

表紙写真

関東平野のほぼ中央にあり、人間でいうと「へそ」にあたることから名付けられた公園「ネーブルパーク」。面積は約17.6ヘクタール（東京ドームの約3.7倍）の中に、約30種類の木々が植えられています。

のどかな春のよい季節の中、公園を散策して清々しい気分を味わってみてはいかがでしょうか。

（写真は今年の桜の様子）

寄付

境ロータリークラブ（太田慶樹会長）より、設立40周年記念事業の一環として、市民が参加する事業・行事等（三和地区）への貸し出しを目的に、移動可能式AED（自動体外式除細動器）1台の寄付。

人口と世帯

（3月1日現在 住民基本台帳から）	
総人口	145,912人（-54）
男	73,201人
女	72,711人
世帯数	52,906世帯（+23）
（）内は前月比	

カジキのカレー風味から揚げ <高血圧予防食>



エネルギー=177kcal
カルシウム=14mg
塩分=0.8g

材料(4人分)

カジキ4切れ(300g)、小麦粉(適量)、A『しょうゆ(大さじ1)、酒(大さじ1/2)、カレー粉(大さじ1/2)』、油(適量)、レモンくし型きり(4切れ)、レタス(2枚)、赤パプリカ(1個)

作り方

- ①カジキは、1.5cm～2cm幅の棒状に切り、Aをからめて、15分～20分おく。
- ②カジキの汁気を切って小麦粉を薄くまぶして、180度の揚げ油でカラリと揚げる。

(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

「歩くの大好き」

野澤恒輝くん (1歳2カ月・東諸川)

1歳の誕生日を過ぎたころから、少しずつ歩くようになった恒輝。



今ではヨチヨチと歩きまわっています。大好きなトラックやスティッチのぬいぐるみを発見すると、アンヨもスピードアップ!! まだまだコントロール出来ず、転んだり壁に激突してしまうこともあります。恒輝自身歩けることがとても楽しいようです。

お気に入りの黄色いリュックを背負ってお散歩するのが毎日の日課となっています。

日々変わる毎日の成長がとてもうれしく思います。

(父：正弘さん・母：ゆう子さん)

古河風土記

花にやどる力

～突端からじわじわ～

20数年も前のことですが、ある女神の足取りを追って、新潟県の山村を一人ひたすら歩いていました。豊原峠という峠を越えて東川という集落に入ると、お花屋敷と呼ばれる場所がありました。いつの時代か、お花さんというおばあさんが、そこに住んでいたそうですが、神様がお通りになったときに、洗濯水を飲ませたことから、屋敷がなくなるはおろか、その場所には作物さえも育たなくなつたというのです。もともと禁忌というのは、神聖さの裏返しでもあるので、「花」という名前になにやら不思議な力がやどつていたのかもしれない。

そんな「花」を冠するおまつりが、4月(ところによっては月遅れの5月)に行われます。花まつりです。6年前の4月7日、たまたま通りかかった東牛谷の薬師堂でもこれが行われていたので、しばし足をとどめておじゃまさせていただきました。花でかさった小さな覆いにお釈迦さまの誕生仏を安置し、お参りをしにきた人が甘茶をかける。お釈迦さまの誕生を祝った祭りなのです。薬師堂のなかには、割竹に色紙を切つて飾つた



▲花祭り(東牛谷 平成14年)

「ハナ」なるものを立て、庭の木にも昨年使用したという「ハナ」を飾る。もともと花祭りは、民間習俗としての、花摘み、あるいは屋根に花を挿すといった行事と、仏教行事が習合したもの。総花などという喩えがあるほど、花だらけなのです。

辞書をたぐつてみれば、「はな」は「花」以外に「鼻」「端」などの漢字があてられる。いづれも突端をあらわすことば。さらに解釈を広げると「はな」とは、ものごとの始まる前兆でもあったようです。それはまた、実りの兆しとも考えられていました。また、「はな(突端)」は、そういった豊かさをもたらす神がやどるための、よき目印であったのでしよう。

突端から神がじわじわと来臨する……そんなことを想像していたら、指先めざして飛んでくるトンボが、じつに神々しく、そしていとおしく見えるのでした。(収蔵品展「花」は、5月6日まで)

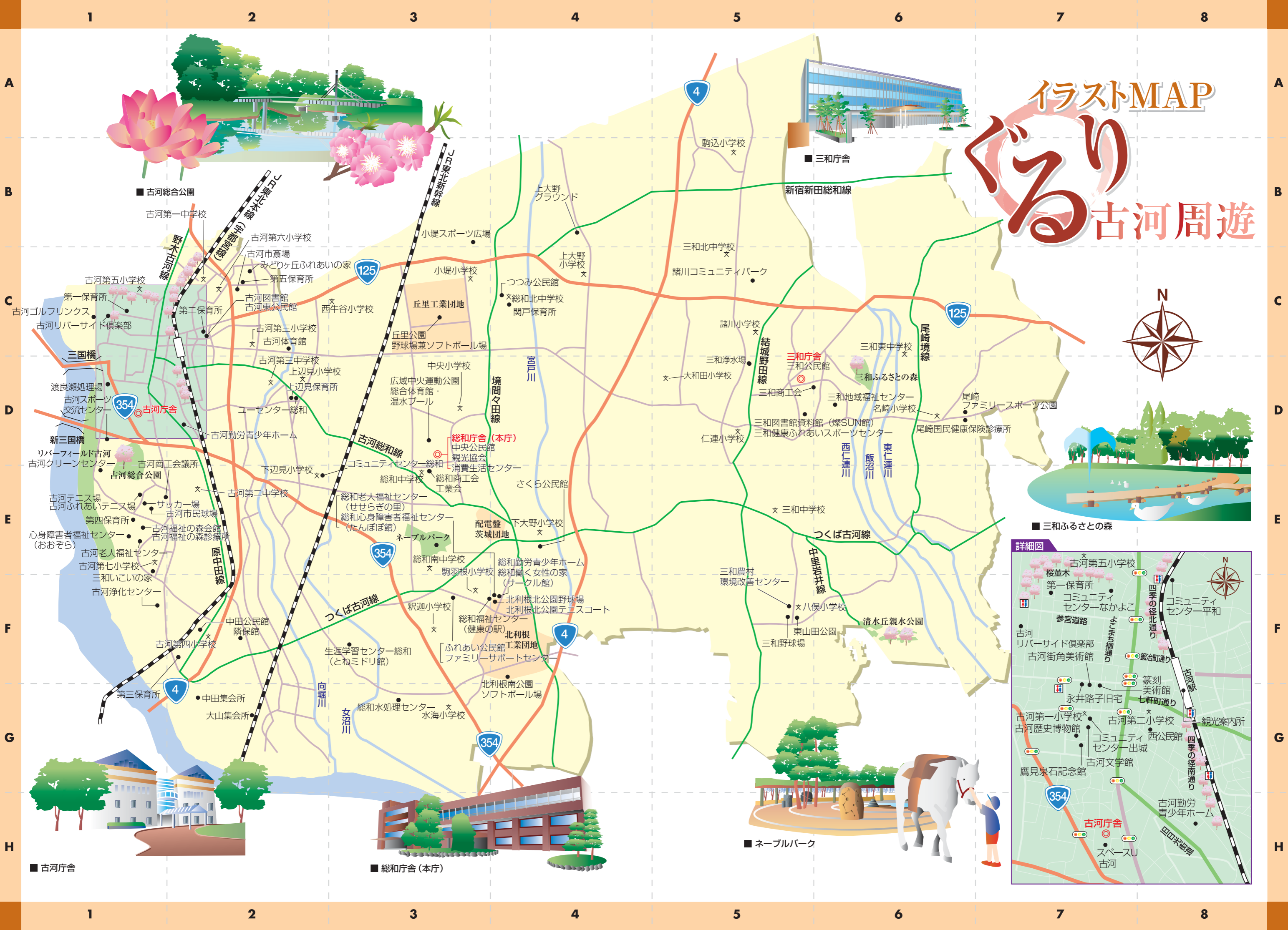
古河歴史博物館にて

古河歴史博物館学芸員 立石尚之

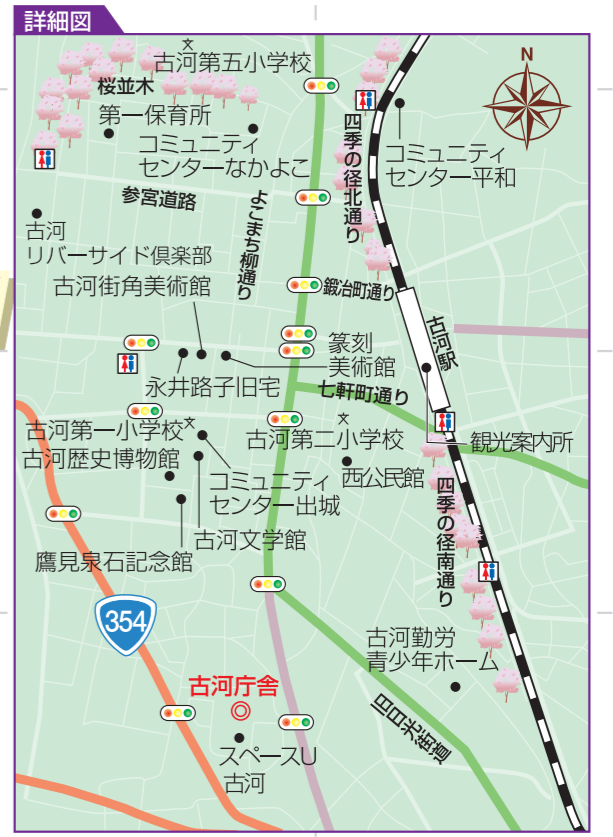
平成20年4月1日発行 ●発行所/〒306-0029 茨城県古河市下大野2248 古河役所 ☎0280-3111 ●編集/広報広聴課 ●ホームページ/ <http://www.city.furukawa.lg.jp/>

イラストMAP

ぐるり古河周遊



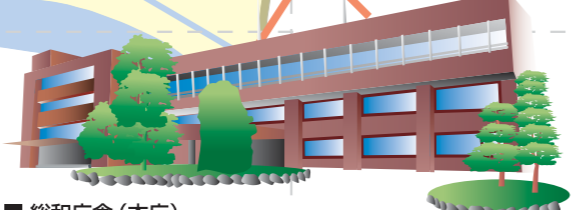
■三和ふるさとの森



詳細図



■古河庁舎



■総和庁舎(本庁)



■ネーブルパーク

市内公共施設の ご案内

・施設名の後のアルファベットと数字は、裏面イラストマップのマス目に対応しています。

平成20年4月1日現在

市役所		
総和庁舎(本庁)【D-3】	下大野 2248	☎92-3111
古河庁舎【D-1 詳】	長谷町 38-18	☎22-5111
三和庁舎【D-5】	仁連 2065	☎76-1511
小学校		
古河第一小学校【D-1 詳】	中央町 3-10-1	☎22-0101
古河第二小学校【D-2 詳】	本町 2-10-45	☎32-2700
古河第三小学校【C-2】	旭町 1-18-4	☎32-0742
古河第四小学校【F-2】	中田 1221	☎48-1862
古河第五小学校【C-1 詳】	横山町 3-13-27	☎22-0647
古河第六小学校【C-2】	北町 16-47	☎32-5065
古河第七小学校【E-1】	三和 176-1	☎48-1791
釈迦小学校【F-3】	釈迦 271	☎92-0104
下大野小学校【E-4】	下大野 734-2	☎92-0004
上辺見小学校【D-2】	上辺見 1164	☎32-0633
小堤小学校【C-3】	小堤 1815-1	☎98-3004
上大野小学校【C-4】	上大野 1425	☎98-3009
駒羽根小学校【F-3】	駒羽根 1364	☎92-5477
西牛谷小学校【C-3】	西牛谷 650	☎98-0333
水海小学校【G-3】	水海 542-1	☎92-0353
下辺見小学校【E-2】	下辺見 2400	☎32-0921
中央小学校【D-3】	下大野 1573-20	☎92-1610
諸川小学校【C-5】	諸川 1097	☎76-0039
大和田小学校【D-5】	大和田 822	☎76-0040
駒込小学校【B-5】	駒込 899-3	☎76-0041
八俣小学校【F-5】	東山田 1814	☎78-0009
名崎小学校【D-6】	尾崎 4200	☎76-0099
仁連小学校【D-5】	仁連 607	☎76-5914
中学校		
古河第一中学校【C-2】	常盤町 11-26	☎32-0183

古河第二中学校【E-2】	鴻巣 780	☎48-1464
古河第三中学校【D-2】	下山町 9-5	☎32-6711
総和中学校【E-3】	女沼 290-1	☎92-0057
総和北中学校【C-4】	小堤 1775	☎98-0330
総和南中学校【E-3】	磯部 1773	☎92-1709
三和中学校【E-5】	東山田 472	☎76-0133
三和北中学校【C-5】	諸川 1995	☎76-5900
三和東中学校【C-6】	尾崎 4515	☎76-7676
保育所		
第一保育所【C-1 詳】	宮前町 6-32	☎22-1299
第二保育所【C-2】	東 3-7-19	☎32-1316
第三保育所【F-2】	中田 1619	☎48-2300
第四保育所【E-1】	新久田 478-6	☎48-2295
第五保育所【C-2】	三杉町 2-20-14	☎32-2716
上辺見保育所【D-2】	上辺見 2369	☎32-6868
関戸保育所【C-4】	関戸 692-4	☎98-2939
文化施設		
古河図書館【C-2】	東 3-7-19	☎32-5299
三和図書館資料館(燦 SUN 館)【D-5】	仁連 2042-1	☎75-1511
古河歴史博物館【D-1 詳】	中央町 3-10-56	☎22-5211
鷹見泉石記念館【D-1 詳】	中央町 3-11-2	☎22-5211
篆刻美術館【C-1 詳】	中央町 2-4-18	☎22-5611
古河街角美術館【C-1 詳】	中央町 2-6-60	☎22-5911
古河文学館【D-1 詳】	中央町 3-10-21	☎21-1129
永井路子旧宅【C-1 詳】	中央町 2-6-52	☎21-0711
公園		
古河総合公園【E-1】	鴻巣 399-1	☎47-1129
ネーブルパーク【E-3】	駒羽根 620	☎92-7300
三和ふるさとの森【D-6】	東諸川 711-1	☎77-3813
清水丘親水公園【F-6】	東山田 5323	
スポーツ施設		
古河体育館【C-2】	旭町 2-21-4	☎31-9900
古河スポーツ交流センター【D-1】	立崎 510-1	☎22-3500
リバーフィールド古河【D-1】	渡良瀬川河川敷	☎22-3500
古河ゴルフリンクス【C-1】	西町 10-1	☎22-4000
古河リバーサイド倶楽部【C-1】	西町 10-1	☎22-5500
サッカー場【E-1】	駒ヶ崎 44-1	☎48-4276※1

古河市民球場【E-1】	駒ヶ崎 19	☎48-4488※1
古河テニスコート【E-1】	鴻巣 1495	※1
古河ふれあいテニスコート【E-1】	鴻巣 1498	※1
広域中央運動公園【D-3】	下大野 2528	☎92-5555
丘里公園野球場兼ソフトボール場【C-3】	丘里 9	※2
北利根北公園野球場・テニスコート【F-4】	北利根 11	※2
北利根南公園ソフトボール場【F-4】	北利根 6	※2
上大野グラウンド【B-4】	上大野 1532-1	※2
小堤スポーツ広場【B-3】	小堤 1766	※2
三和健康ふれあいスポーツセンター【D-5】	仁連 2042-1	☎76-7000
三和野球場【F-5】	東山田 1808-1	※3
諸川コミュニティパーク【C-5】	諸川 1844-4	※4
尾崎ファミリースポーツ公園【D-6】	尾崎 4037-4	※4
東山田公園【F-5】	東山田 1814-1	※4
※1 の問合せ先	古河体育館	☎31-9900
※2 の問合せ先	広域中央運動公園	☎92-5555
※3 の問合せ先	三和農村環境改善センター	☎78-1815
※4 の問合せ先	三和健康ふれあいスポーツセンター	☎76-7000
公民館・集会所等		
スペースU古河【D-1 詳】	長谷町 38-18	☎22-5520
古河東公民館【C-2】	東 3-7-19	☎32-5533
古河西公民館【D-2 詳】	本町 2-10-39	☎32-0006
中田公民館【F-2】	中田新田 135-1	☎48-1852
隣保館【F-2】	大山 1729-5	☎48-1989
中田集会所【G-2】	中田 151-1	☎48-4065
大山集会所【G-2】	大山 134-1	☎48-0888
コミュニティセンター出城【D-1 詳】	中央町 3-10-20	☎22-2569
みどりヶ丘ふれあいの家【C-2】	緑町 6-20	☎31-4624
コミュニティセンター平和【C-2 詳】	平和町 1-18	☎32-1530
三和いこいの家【E-1】	三和 176-2	☎48-0419
コミュニティセンターなかよこ【C-1 詳】	横山町 3-6-53	☎22-5350
コミュニティセンター総和【E-2】	下辺見 2401	☎32-0852
古河勤労青少年ホーム【D-2 詳】	幸町 3-43	☎32-2197
中央公民館【D-3】	下大野 2248	☎92-4501
さくら公民館【E-4】	久能 973-1	☎92-3422

ふれあい公民館【F-3】	駒羽根 1419-4	☎92-3036	
つつみ公民館【C-4】	小堤 1766	☎98-5530	
生涯学習センター総和(とねみどり館)【F-3】	前林 1953-1	☎92-4000	
総和勤労青少年ホーム・働く女性の家(サークル館)【F-4】	北利根 10	☎92-2505	
ユースセンター総和【D-2】	上辺見 2369	☎31-3211	
三和公民館【D-5】	仁連 2065	☎76-1517	
三和農村環境改善センター【F-5】	東山田 1808-12	☎78-1815	
保健・福祉・医療施設			
古河福祉の森会館【E-1】	新久田 271-1	☎48-6882	
古河福祉の森診療所【E-1】	新久田 271-1	☎48-6521	
古河老人福祉センター【E-1】	新久田 285	☎48-0328	
心身障害者福祉センター(おおぞら)【E-1】	新久田 284	☎48-3294	
総和福祉センター(健康の駅)【F-3】	駒羽根 1501	各課の電話番号は下記のとおり	
社会福祉課	☎92-5771	介護保険課	☎92-4921
障害福祉課	☎92-4919	子ども福祉課	☎92-1264
高齢福祉課	☎92-5838	健康推進室	☎92-0110
地域包括支援センター	☎92-5920		
総和老人福祉センター(せせらぎの里)【F-4】	北利根 10	☎92-5888	
総和心身障害者福祉センター(たんぼぼ館)【F-4】	釈迦 2765	☎92-7730	
ファミリーサポートセンター【F-3】	駒羽根 1419-4	☎92-7712	
三和地域福祉センター【D-6】	仁連 2228-7	☎77-1900	
尾崎国民健康保険診療所【D-6】	尾崎 5610-5	☎76-0009	
消費者施設			
消費生活センター【D-3】	下大野 2248	☎92-8811	
ごみ等処理施設			
古河クリーンセンター【E-1】	牧野地 768-1	☎22-6353	
渡良瀬処理場【D-1】	桜町 16-53	☎22-3039	
斎場			
古河市斎場【C-2】	三杉町 2-1-1	☎32-0157	
上下水道施設			
思川浄水場	野木町野木 2209	☎56-0038	
古河浄化センター【F-1】	中田新田 191-1	☎48-2323	
総和水処理センター【G-3】	水海 1207	☎92-6300	
三和浄水場【D-5】	仁連 1294-1	☎76-3780	